義務教育専攻

日本語支援専修

募集人員 23名

詳細はコチラ

日本語指導が必要な児童・生徒に、「ことば」を教えるプロフェッショナルとしての技術や方法を学びます。

日本語を母語としない人たちを対象とするのが日本語教育です。日本語支援専修では、日本語教育を専門とし、実践できる力を持った小・中学校の教員の養成を目指します。グローバル化した現代社会で日本語の役割は多様化しています。日本語や教育について深い知識と経験を持って、教育現場でその能力を発揮できる人材を育てます。

真剣な表情で授業に取り組む

留学生を相手に日本語教育の実習

クラスメートの発表を聴く

4年間の学び

日本語支援専修では、日本語教育のための専門的な科目を開講しています。1年次の前期では、「日本語学入門」「言語学入門」「日本語教育学入門」という三つの入門の授業を取ります。1年次の後期から2年次では、さらに実力を磨くための実習形式、演習形式の授業も加わります。「日本語教授法」「年少者日本語教育実習」「日本語学演習」などです。2年次から3年次へ、学年が上がると、これまでの授業では十分にカバーできなかった「言語生活」「日本語史」「日本語と外国語」「年少者日本語教育概説」といった分野も学べます。各分野の研究をさらに深める「日本語学研究」「言語学研究」「日本語教育評価法」、実際に日本語を教える「日本語教育実習」も、3年次にあります。これらを修めて、4年次では主に卒業論文に取り組みます。

取得できる免許	[卒業要件に含める免許状]	[取得を優先して薦める免許状]	[所定の科目履修で取得可能とする免許状]
	小学校教諭二種免許状 中学校教諭二種免許状 （国語もしくは英語）	小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状 （中学校二種の教科）	高等学校教諭一種免許状（中学校二種の教科） ◎幼稚園教諭二種免許状 ◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice

学校教員養成課程 義務教育専攻 日本語支援専修3年
愛知県立一宮西高等学校出身

外国籍の児童・生徒が多い愛知。子どもたちの学びを支える上で「日本語支援」はますます重要に。

国内でも数少ない「日本語支援」を主専攻として学べることが本専修の魅力。外国籍の児童が多い小学校での実習や留学生と一緒に学ぶ授業など、実際の現場を経験する機会にも恵まれています。言語学や日本語教育が専門の先生、日本語教師経験をもつ先生もいて、日本語が母語でない人への支援について具体的なアドバイスをいただける点も心強いです。愛知県は全国的に見ても外国籍の児童・生徒が多いエリア。社会の多様化が進む中で、「ことば」の支援はますます重要になると感じています。

■ 2024年 2年次前期の時間割（例）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	初等家庭科 教育内容A	国語学概説II	初等国語科 教育内容A	初等体育科 教育内容A	中国語II
2時限	初等英語科 教育内容A	教育システム論	初等生活科 教育法A	日本語教育 キャリア開発	
3時限	言語学研究	スポーツII	年少者日本語教育実習 この時間を使って「学校体験活動I」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。	書道演習II	
4時限		英語コミュニケーションII			国語学演習AII
5時限				漢文学A	

実習：学校体験活動入門